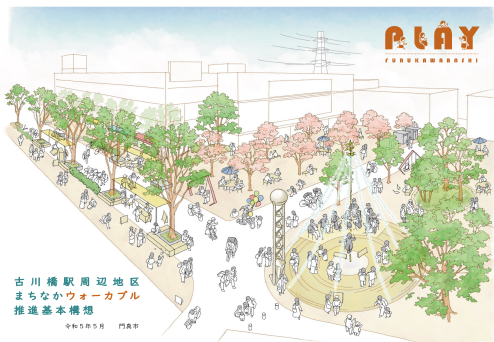


PLAY

FURUKAWABASHI



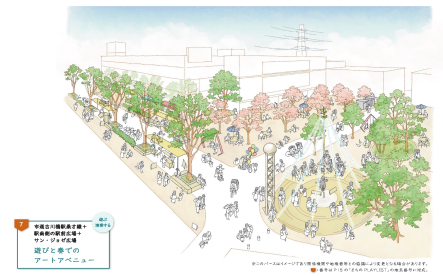
1 全体のコンセプト

各ゾーン別・アクティビティ・ゾーンのあるPLAYFUL(遊びのある)なまちとして、
「笑いのたえないまち門真」の象徴となることを目指します。



遊ぶ	演奏する	活躍する	ゲームする	参加する
「遊ぶ」(子育て)だけでなく、「遊び」を通じて子どもや大人も成長できる場をつくる。	ムスエールホールだけでなく、音楽や演劇などがまちなかにも展開できる場をつくる。	まちづくりを担うプレイヤー(人・団体・企業等)の活動・活躍できる場をつくる。	各層階別階層ごとに、目をかいたり、加算を賭したり、勝負やゲームのできる場をつくる。	様々な立場の人・事業者・団体などが参加し、ともに作ることでできる場をつくる。

3 各ゾーンの将来イメージ



古川橋駅周辺地区まちなかウォーカブル推進事業

門真市では、京阪古川橋駅周辺地区において、既存の公共空間をウォーカブルな人中心の空間に転換し、居心地がよく歩きたくなるまちなかづくりをめざしている。

そのウォーカブルなまちづくりに関して「[古川橋駅周辺地区まちなかウォーカブル推進基本構想](#)」をとりまとめた。

歩きたくなるまちなかづくりをめざし、古川橋駅前広場や高架下空間、商店街、公園などの再編構想や管理・運営のイメージを検討した。

基本構想に基づく社会実験等を実施し、検証結果を踏まえ、令和7(2025)年度までに基本計画の策定支援を進める。

所在地 大阪府門真市

発注者 門真市